

2018年7月11日

東海旅客鉄道株式会社

「平成30年7月豪雨」に伴う高山本線の被災状況について

この度の「平成30年7月豪雨」により、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。
2018年7月7日（土）～8日（日）の大雨により、高山本線 飛騨金山駅～下呂駅間、角川駅～打保駅間において、土砂崩れや土石流による線路内への大量の土砂流入等が発生し、盛土や線路設備等が流出するなどの被害が計22箇所でお出しております。

このため、明日以降も飛騨金山駅～下呂駅間、飛騨古川駅～猪谷駅間において列車の運転を見合せます。なお、高山本線全線の運転再開には相当な日数を要する見込みです。

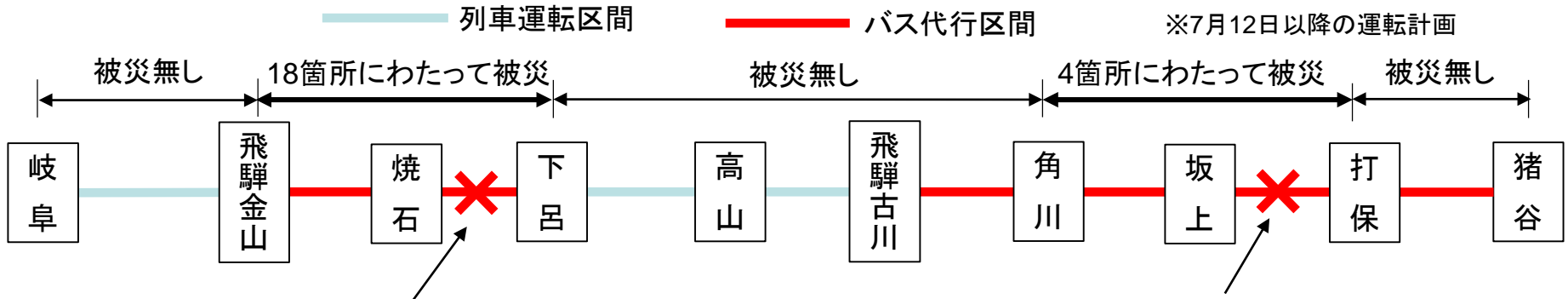
1. 被災概要（別紙参照）

- ・ 飛騨金山駅～下呂駅間 土砂流入・設備損壊等 18箇所
- ・ 角川駅～打保駅間 土砂流入・設備損壊等 4箇所（うち、盛土崩壊1箇所含む）

2. 今後の運転計画

- ・ 運転再開日は決まり次第、あらためてお知らせいたします。
- ・ 特急「ワイドビューひだ」は、当面の間、全列車全区間を運休します。
- ・ 列車の運行区間やダイヤ変更、バス代行輸送などの運転計画の詳細は当社ホームページ (<http://jr-central.co.jp/>) でお知らせしています。

被災概要

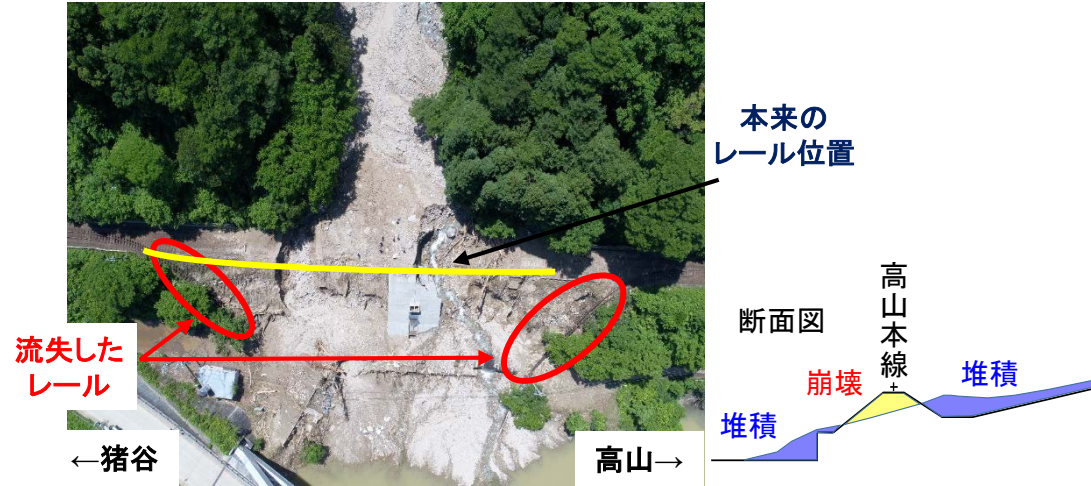


焼石駅～下呂駅 79km600m付近



土砂流入 線路長25m、高さ4m、約900m³

坂上駅～打保駅 169km260m付近(上空より)



土砂堆積 線路長150m 約20,000m³
 盛土崩壊 線路長15m、高さ6mおよび線路長9m、高さ4mの2箇所 約1,350m³
 設備損壊 レール及び電柱2本流失 信号・通信ケーブル断線、配電線切断 等

区間	被災箇所数	被災内容
飛騨金山～下呂	18箇所	土砂流入 橋台洗掘 電柱、信号機倒壊 信号・通信ケーブル断線 等

区間	被災箇所数	被災内容
角川～打保	4箇所	土砂流入、土砂堆積 盛土崩壊 電柱倒壊 信号・通信ケーブル断線 配電線断線 等